
2018年度（平成30年）京都女子大学大学院発達教育学研究科（修士課程）

児童学専攻入学試験（秋季）問題・解答用紙

専門科目（児童発達学）

No.1

受験番号（ ） 氏名（ ）

1. 次の用語のうち、3つを選び、それぞれについて説明しなさい。回答の際には、選択した用語番号を（ ）に記入してから回答をすること。

① 対象の永続性

② 自我同一性

③ 具体的操作期

④ 児童虐待

（ ）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

（ ）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

（ ）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. 現在の日本社会において、乳幼児期の親子がおかれている状況を概観したうえで、あなたの大学院での研究が、その状況にどのように貢献しうるのか、論じなさい。

This image shows a full page of primary-ruled paper. It features multiple sets of horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for handwriting practice. The background is white, and there are no margins or other markings present.

3. 発達科学の量的な分析法の1つに重回帰分析があります。幼児期の攻撃性について、それに及ぼす要因について検討する場合を想定し、説明変数や仮説を設定したうえで、重回帰分析を主な分析法とする研究計画を例示しなさい。